

I 大学の現況及び特徴

1 現況

(1) 大学名 LEC東京リーガルマインド大学

(2) 所在地 東京都千代田区

(3) 学部等の構成

学部：総合キャリア学部（平成22年度から学生募集停止）

研究科：高度専門職研究科

附置研究所：該当なし

関連施設：付属図書館、進路支援センター、基礎学力支援センター、株式会社東京リーガルマインド第一研究所

(4) 学生数及び教員数（平成22年5月1日現在）

学生数：学部180人，大学院83人

専任教員数：大学院12人

2 特徴

【自己評価書の既述に関する注釈】

以下、株式会社東京リーガルマインドを「当社」、LEC 東京リーガルマインド大学総合キャリア学部と LEC 東京リーガルマインド大学大学院高度専門職研究科 会計専門職専攻を含む LEC 東京リーガルマインド大学全体を「本学」、LEC 東京リーガルマインド大学総合キャリア学部を「学部」、LEC 東京リーガルマインド大学大学院 高度専門職研究科 会計専門職専攻を「会計大学院」または「本会計大学院」という。

但し、上記のとおり、学部は、平成22年度より学生募集を停止しているため、原則として、学部に関する記述は省略し、会計大学院を中心に記述する。この点については、平成22年4月13日に文部科学省高等教育局高等教育企画課から、その確認を戴いている。

LEC 東京リーガルマインド大学大学院 高度専門職研究科 会計専門職専攻（略称：LEC 会計大学院）は、理論と実務の融合を志向した教育研究によって高度な会計専門知識・実践力及び職業倫理観を兼ね備えた会計専門職業人を輩出し、もって我が国の経済社会の発展に貢献すべく、平成17年4月に開設した。本会計大学院においては、専門職学位課程の目的・役割について、「幅広い分野の学士課程の修了者や社会人を対象として、特定の高度専門職業人の養成に特化して、国際的に通用す

る高度で専門的な知識・能力を涵養する」とする中央教育審議会「新時代の大学院教育―国際的に魅力ある大学院教育の構築に向けて―」（平成17年9月5日答申。）の趣旨に合致した教育研究を目指している。

そのため、本会計大学院では、公認会計士、税理士、米国公認会計士その他資格試験合格者、ならびに企業・団体等において会計実務に携わる社会人を主たる学生像として想定し、これらの学生に対して、より高度な会計専門職業人教育を実践することに取り組んでいる。特に職業人を中心とした社会人にとって学修しやすい環境を提供するために、大学院設置基準第14条による教育方法の特例を実施している点が特徴である。具体的には、授業科目は平日夜間および土日に配置し、長期履修学生制度の実施や、復習の便宜及び授業欠席時の補講のための「欠席フォロー制度」を設けるなど、職業との両立を可能にする環境作りに努めており、もって、リカレント教育の推進に貢献している。

また、本会計大学院では、理論と実務の架橋に留意した教育方法を継続的に研究している。この研究の成果として開発したのが、「マネジメント・シミュレーション」科目である。本授業科目は、研究者教員と実務家教員の協働により企画・開発・実施しており、パソコン上に設定されたバーチャルな経営環境の下で経営意思決定を行うことによって会計と経営の関連を実践的に修得することを目的としている。学生からの評価の高い、本会計大学院の特徴的な授業科目である。

なお、「マネジメント・シミュレーション」科目の成果については、本会計大学院の研究論文集である「紀要」（第6号まで発行済）に掲載し、公表している。

本会計大学院の「紀要」は、教員の専門分野における研究の成果のみならず、教育方法の研究の成果についても、その一端を教員と学生の座談会等にまとめ公表しており、特徴がある。